

コンビ チャイルドシート ウィゴーグランデシリーズ

取扱説明書

- お子さまの安全のため、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 品質保証書に、必要事項をご記入ください。
- 本書は本体ベース部後側の取扱説明書収納部にはさんで保管してください。
- 本製品は、UN R44/04において認可された商品です。
- 汎用型（コニバーサル）：質量グレードP+、1
- 体重：～18kg以下の乳幼児用
- 本製品はUN R16または、他の同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトを装着した車種に限り適しています。
- 弊社の「取扱確認車種リスト」をご確認の上、ご使用ください。

- △危険** お子さまの体重が9kg以上になるまで前向きで使用しないこと
- △注意** お子さまの負担を考え、長時間連続しての使用を避け、1時間程度を目安に休憩をとってください。また、首がすわるごまでは、お子さまの体調の変化に気をつけながらご使用ください。



品質保証書付

品質保証書 コンビ チャイルドシート	
本書は、本書記載内容で材料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマーブラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	
製品名	お買い上げ日より 1年間 (ただし保証規定による)
ロットNo. (本体背面のシールをご覧ください)	お買入日
お名前	年 月 日
お客様 ご住所 TEL	
店名 TEL	
販売店	
修理メモ	

本製品の「標準使用期間」は「新規購入後8年」です。
標準使用期間を経過した場合、材料の経年劣化により、本来の性能を果たせず危険を招くおそれがあります。
不測の事態に備えてご使用ください。

- 新規購入日を記録するため、販売店発行の領収書（レシート）と取扱説明書を必ず保管してください。
- 標準使用期間においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があり、この期間の品質を保障するものではありません。また、使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。品質保証書に記載している「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
- 標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

コンビ株式会社

ホームページ www.combi.co.jp
オンラインショッピング（部品購入） shop.combi.co.jp

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマーブラザにて対応いたします。

コンシューマーブラザ（Customer Service Center）
受付時間：9:30～17:00（日曜日、年末年始除く）TEL 0339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271

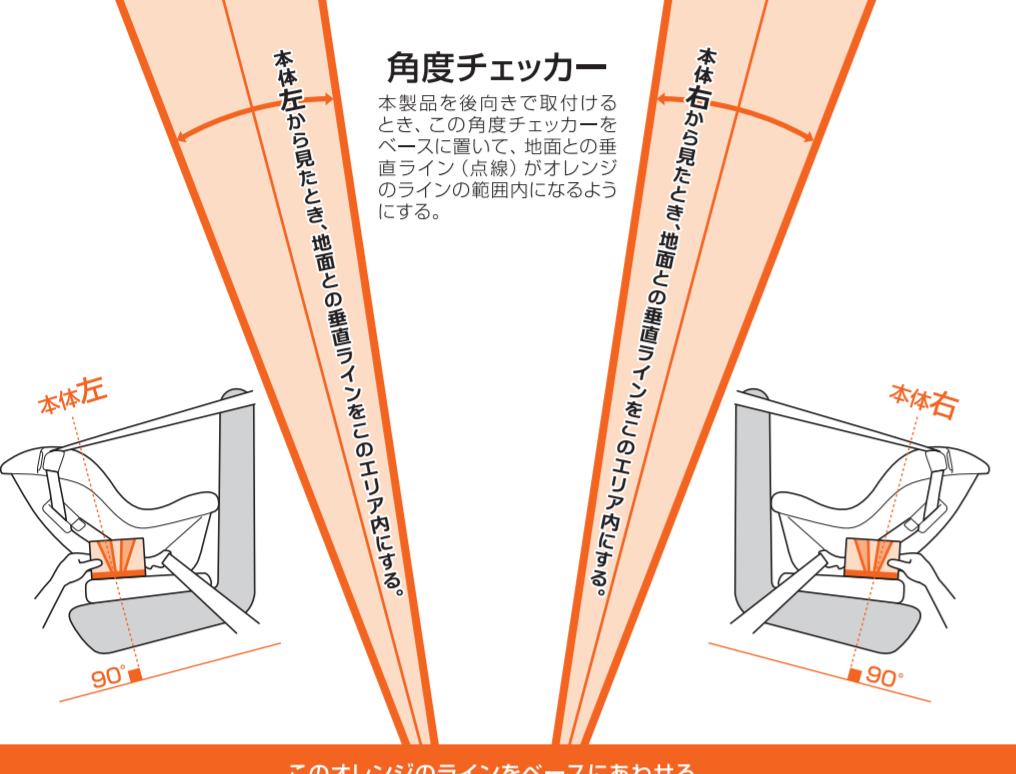
■お問い合わせ窓口 製品に関する各種ご相談窓口。製品に関するお問い合わせ/修理のご依頼/各種ご相談/その他
TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109

■品目相談受付窓口 製品に関するお問い合わせ/修理のご依頼/各種ご相談/その他
TEL. (048) 797-1001 FAX. (048) 798-6109

コンシューマーブラザ（Customer Service Center）西日本担当
受付時間：10:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）TEL 0440-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16
TEL. (06) 6942-0379 FAX. (06) 6942-0302

*コンシューマーブラザホームページ www.combi.co.jp/soudan

176026040 19.5

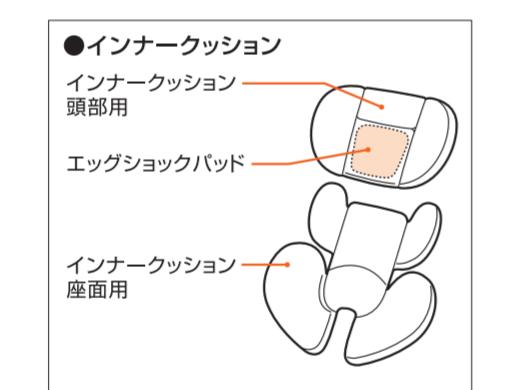
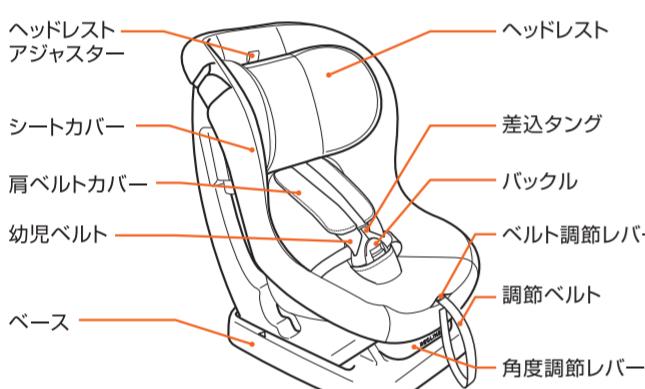


3. 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることをご確認ください。

- 本体 ●インナーカクション ●幌
- エッグショックパッド
- ※工場出荷時、インナーカクション頭部用に取り付けられています。
- 取扱説明書（本書） ●お客様登録カード

- ご使用前に、本書の「品質保証書」に次の項目を記入してください。
- ①製品名とロットNo.（本体背面に貼ってあるシールに記載されています）
- ②お客様のお名前・ご住所・電話番号
- ③販売店名
- 領収書（レシート）を本書といっしょに保管してください。



6. 安全にお使いいただくために

- △警告**
- お子さまがバックルボタンを押してしまう可能性があります。差し込み部がバックルからはずれてしまうことがありますを確認してください。はすれていると本来の機能を果たさず、さらにベルトが首に巻き付くおそれもあります。
 - お子さまがチャイルドシートに座っていないときでも、必ず車両シートベルトで固定しておいてください。緊急ブレーキをかけたときなど、車内に転がり、運転のさまたげとなることがあります。
 - 製品の改造や不当な修理をしないでください。思ぬ事故につながるおそれがあります。

- △注意**
- 直射日光が当たると、本体や差しタングなどが熱くなり、お子さんがやけどをするおそれがあります。夏などの日差しが強い日は、日かげに駐車するか、チャイルドドアにカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前に各部を触り、熱くなないことを探してから使用してください。
 - 走行中は、チャイルドシートの操作や調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないようにしてください。
 - チャイルドシートを通常の椅子として使用すると、転倒してけがをするおそれがあります。本書に記載されているない使いかたをしてください。
 - チャイルドドアを車のシート可動部やドアにはさまないように、十分注意してください。

8. インナーカクション・エッグショックパッドの使いかた

インナーカクションは、小さな赤ちゃんを保護するためのものです。お子さまの体重が7kg未満の場合には、インナーカクションをお使いください。（工場出荷時、インナーカクションは取り付けられています）

また、7kg以上になりましたら必ず取りはずしてください。

△危険 インナーカクションは、誤った取り扱いをすると本来の機能が果たさず危険です。使い方をよく読み、正しく使用してください。

△警告 ●お子さまの体重が7kg未満の場合、インナーカクションを必ず使用してください。

●お子さまの体重が7kg以上の場合は、インナーカクションを取りはずしてください。

●体重に関わらず前向きで使用時はインナーカクションを使用しないでください。

●はすしたインナーカクションを車内に放置しないでください。急ブレーキをかけたときなど、車内に転がり、運転のさまたげとなることがあります。

●チャイルドシートを持ち運ぶときは、インナーカクションを持たないでください。

●取り付けるときは、はすすときの手順を逆に行ってください。

△注意 エッグショックパッドは、インナーカクションからシートカバーへの付け替え可能です。（エッグショックパッドは工場出荷時、インナーカクション頭部用に取り付けられております）

●取り付けるときは、はすすときの手順を逆に行ってください。

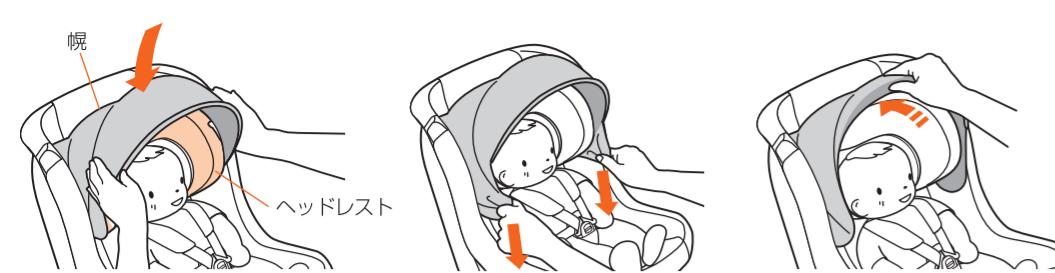
●取り付けるときは、はすすときの手順を逆に行ってください

10. 幌の使いかた

7kg以下の乳児（6ヶ月ごろまで）は幌をご使用いただけます。

幌の取り付けかたと使いかた

- ①お子さまを乗せ、幼児肩ベルトの高さ調節をしてから、幌をヘッドレストにかぶせる。
- ②幌の左右の両端を均等に下に引っぱり、ヘッドレストにフィットさせる。
- ③幌の手前部分を内側に折り込むと、深さが調節できます。



警告

幌は、お子さまの体重が7kgを超えた場合や、お子さまの手が届いたり体に触れる場合は、使用しないでください。

危険

●本製品を持ち運びするときは、幌部分を持たないでください。
●幌の上部に、ものに載せないでください。
●幌に、おもちゃなどを取り付けて使用しないでください。急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがあります。

●幌を洗濯する際、洗濯機は使用しないでください。（1.お手入れ、保管・廃棄のしかた参照）
●幌を取りはずした際は、お子さまの手が届かない場所で保管してください。
●芯材が曲がるなどにより変形した場合は、使用しないでください。
●破損や破れが生じた場合は、使用しないでください。芯材が露出し危険です。
●本製品以外での使用や、本来の目的以外の使用はしないでください。

11. 取り付け準備

下記のサイトにて取扱説明動画を提供しておりますので、ご確認ください。
http://www.combi.co.jp/soudan/after/manual_dvd.html



取り付け作業前の前に

- 1 取り付け作業は、ドアが全開可能な、平らな場所で行ってください。
- 2 車内の作業スペースを確保するため、前座席を倒したり、スライドさせてから取り付けください。

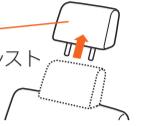


取り付け作業の前に

取り付け手順終了後に取り付け座席を前にスライドさせると、より確実に固定できます。

車両ヘッドレストについて

車両座席形状や車両ヘッドレストを確認し、車両ヘッドレストが取りはずせることは、取りはずしてください。



12. 後向き取り付け（体重13kg未満のお子さま）

- 1 ①角度調節レバーを引き、△マークと「R」を合わせる。



- 2 ①本体を車両進行方向に対し後向きに置く。
②車両シートベルトをねじらないようにゆっくり引き出す。

③シートベルト通し穴に通す。

④反対側の通し穴から引き出し、差込金具を車両バックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。

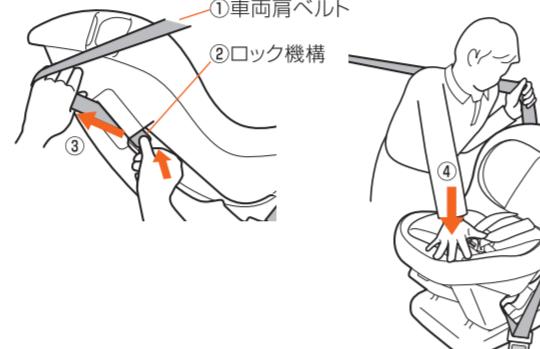
⑤車両腰ベルトが左右の後向き用ベルトガイド（下）の青色マークにかかるように通す。



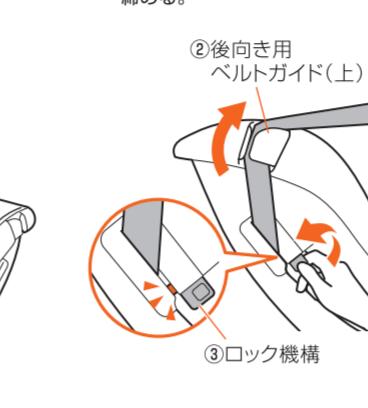
ワントップ

シートベルト通し穴に、車両シートベルトが通しにくい場合は、シートベルト通し穴のできるだけ下を通してください。

- 3 ①車両ドア側から車両肩ベルトを引く。
②車両ドア側のロック機構を押しながら、
③できたすき間の上まで車両肩ベルトをはさみ込む。
④本体を車両座席に強く押し付ながら、車両ベルトを強く引き、車両腰ベルトのゆるみをとる。



- 4 ①車両肩ベルトを強く引いたまま、
②ベルトガイドにはさみ込む。
③ロック機構を戻し、車両ベルトを締める。



警告

●車両バックルが本体にあたることで、バックルベルトにゆるみができると、取り付けが不安定になります。バックルベルトにゆるみがある状態では、使用しないでください。
●バックルベルトの根元が、後向き用ベルトガイド（下）の青色マークより前から出ている座席では、取り付けが不安定になる場合があります。

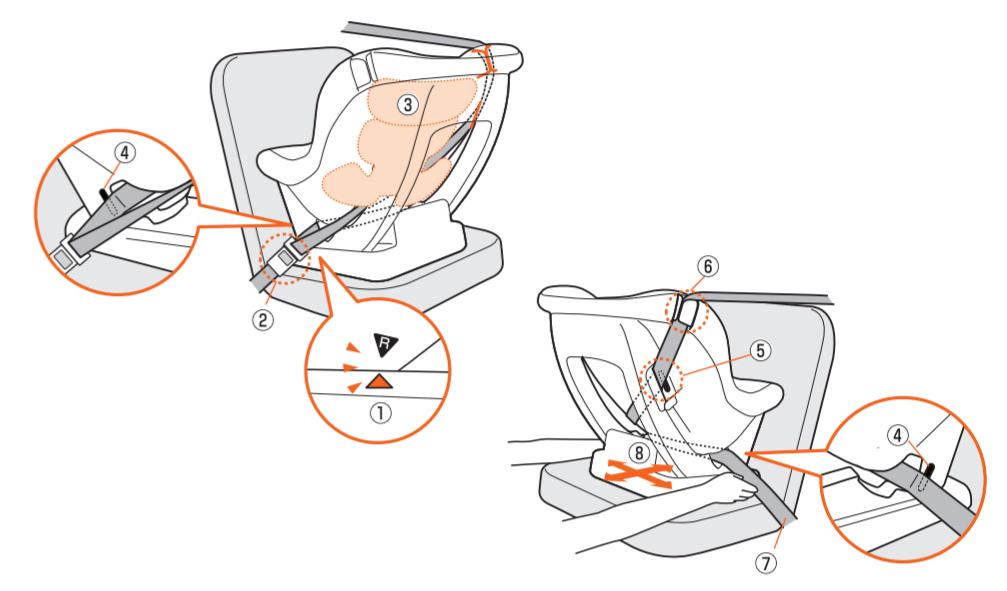
ワントップ

●チャイルドシートを後向きで取り付けするときの目安として、「角度チェック」をお使いください。

ご不明な点は、当社のコンシューマーブラザへお問い合わせください。

後向き取り付け完了チェックのしかた

- 取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。
- ①角度調節の位置が確実に「R」になっていること。
 - ②車両シートベルトの差込金具が車両バックルに確実に差し込まれており、はずれないこと。
 - ③お子さまの体重が7kg未満の場合は、インナーカッシュンが取り付けられてること。
 - ④車両腰ベルトが車両ドア側の後向き用ベルトガイド（下）を通っていること。
 - ⑤車両肩ベルトが車両ドア側のロック機構を通っていること。
 - ⑥車両シートベルトにたるみ・ゆるみ・ねじれがないこと。
 - ⑦ベース部の側面を持ち、前後にゆすり、しっかりと取り付けられていることを確認する。

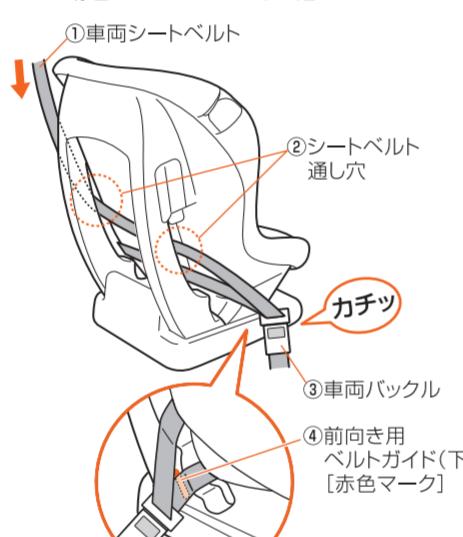


13. 前向き取り付け（体重9kg以上18kg以下のお子さま）

- 1 ①本体を車両進行方向に対し前向きに置く。
②車両座席の背もたれ角度に合わせ、本体の角度を調節する。
角度調節レバーを引き、△マークを「1～3」に合わせる。



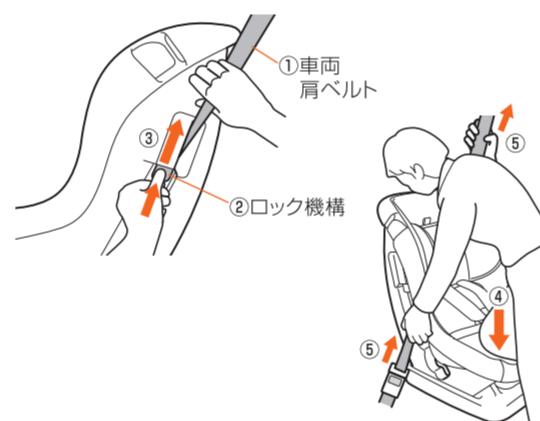
- 2 ①車両シートベルトをねじらないようにゆっくり引き出す。
②シートベルト通し穴に通す。
③反対側の通し穴から引き出し、差込金具を車両バックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。
④車両腰ベルトが左右の前向き用ベルトガイドの赤色マークにかかるように通す。



ワントップ

シートベルト通し穴に、車両シートベルトが通しにくい場合は、シートベルト通し穴のできるだけ下を通してください。

- 3 ①車両ドア側から車両肩ベルトを引く。
②車両ドア側のロック機構を押しながら、
③できたすき間の上まで車両肩ベルトをはさみ込む。
④本体の座面の奥にひざを乗せて体重をかけ、車の座席に本体を沈み込ませる。
⑤車両腰ベルトを強く引き、車両腰ベルトのゆるみをとる。



- 4 ①車両肩ベルトを強く引いたまま、
②ロック機構を戻し、車両ベルトを締める。



警告

●車両バックルが本体にあたることで、バックルベルトにゆるみができると、取り付けが不安定になります。バックルベルトにゆるみがある状態では、使用しないでください。

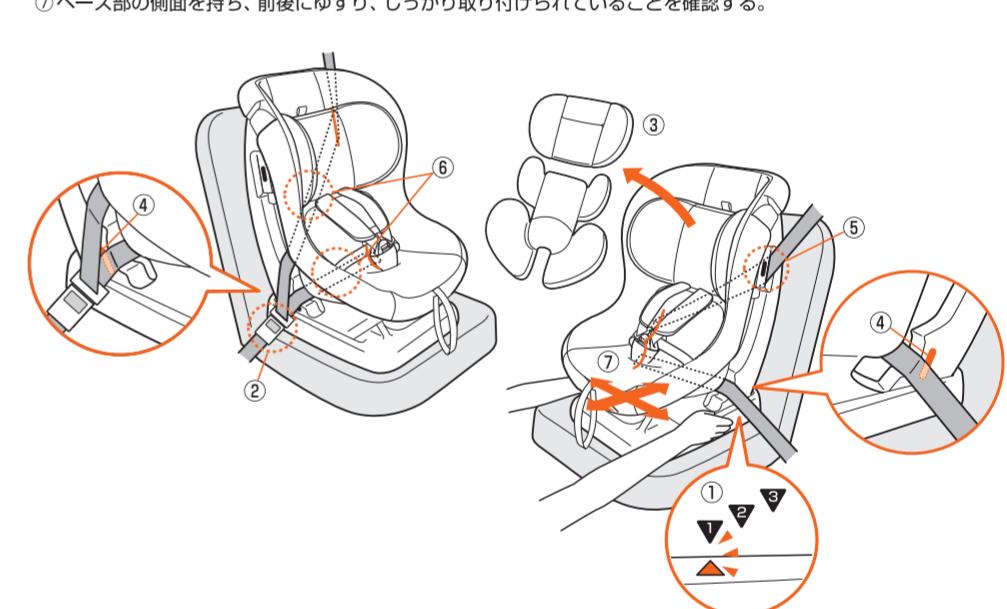
警告

●バックルベルトの根元が、前向き用ベルトガイド（赤色マーク）より前から出ている座席では、取り付けが不安定になることがあります。

ご不明な点は、当社のコンシューマーブラザへお問い合わせください。

前向き取り付け完了チェックのしかた

- 取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。
- ①角度調節の位置が確実に「1～3」になっていること。
 - ②車両シートベルトの差込金具が車両バックルに確実に差し込まれており、はずれないこと。
 - ③前向き使用時はインナーカッシュンをはずすこと。
 - ④車両腰ベルトが左右の前向き用ベルトガイドを通っていること。
 - ⑤車両肩ベルトが車両ドア側のロック機構を通っていること。
 - ⑥車両シートベルトにたるみ・ゆるみ・ねじれがないこと。
 - ⑦ベース部の側面を持ち、前後にゆすり、しっかりと取り付けられていることを確認する。



14. お子さまにあわせた幼児肩ベルト位置の目安

本製品はお子さまの成長にあわせ、幼児肩ベルトの位置を変えて使用します。

本製品をご使用の前に下記の幼児肩ベルト位置を自宅に調節してください。

警告

- 幼児肩ベルトの位置は、取り付け方向により適正な位置を選んで使用してください。
- チャイルドシートが不安定な状態でお子さまを座らせると、転倒のおそれがあります。お部屋などで確認されるときは、ご注意ください。

幼児肩ベルトの位置

●後向き取り付け時
幼児肩ベルトがお子さまの肩より低い位置で使用してください。



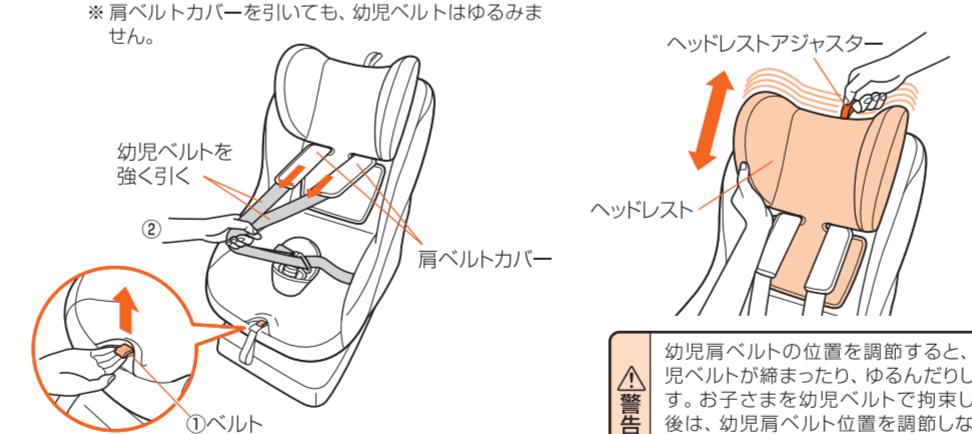
●前向き取り付け時
幼児肩ベルトがお子さまの肩と同じか肩より高い位置で使用してください。



15. 幼児肩ベルト位置の調節のしかた

幼児肩ベルトの位置は、7段階に調節できます。ただしお子さまを幼児ベルトで拘束した後は、調節しないでください。

- 1 ①ベルト調節レバーを引き上げ、
②左右の幼児ベルトの両手を持ち、手前に引きゆるめる。
※肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるまません。



- 2 ①ヘッドレストアジャスターを引きながら、
②ヘッドレストの高さを調節する。



警告

幼児肩ベルトの位置を調節すると、幼児ベルトが締まりたり、ゆるんだりします。お子さまを幼児ベルトで拘束した後は、幼児肩ベルト位置を調節しないでください。

16. お子さまの座らせかた

●おくるみなど、両足が分かれられない衣類の着用はおやめください。

●お子さまをタオルなどでくるんだまま、座らせないでください。

●かさばったベビーウェアを着せたまま、座らせないでください。

●調節ベルトが調節ベルト取り出し口付近にあらホックに固定されていない状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。

16. お子さまの座らせかた

- 1 ①幼児肩ベルト位置の調節のしかた手順1の作業を行う。
②バックルボタンを押し、差込タングを抜く。
③お子さまを座面およびインナーカッシュョンにあわせて深く座らせ、左右の腕を幼児ベルトに通す。
④左右の幼児ベルトがねじれていなければ確認する。



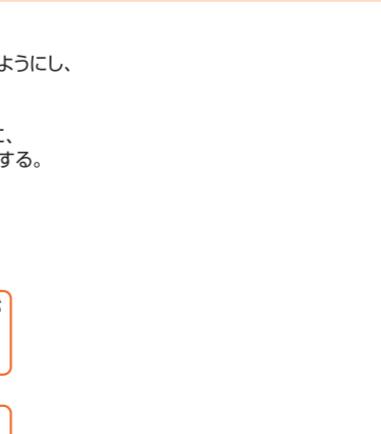
- 2 左右の差込タングを組み合わせてから「カチッ」と音がするまで、差込タングをバックルに差し込む。



- 3 幼児ベルトを短く調節する。



- 1 腰ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにし、腰部に密着させる。



警告

必ず幼児ベルトの長さを調節してください。お子さまの体にフィットしていないと、衝突時にお子さまが飛び出したりするおそれがあります。

●お子さまが窮屈でないように、また幼児ベルトがたんぱくになり、ゆるまないように調節してください。

●幼児ベルトをゆるめるときは、「幼児肩ベルト位置の調節のしかた」手順1を参照してください。

17. お手入れ、保管・廃棄のしかた

シートカバーなどの縫製品の洗いかた

洗濯は次のことを行ってください。
●シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに染料が付着することがあります。品質上問題なく、安心してお使いいただけます。

製品を安全に正しくお使いいただくために
製品を正しく安全にお使いいただくための情報を、当社ホームページでご覧いただけます。下記のホームページをご覗ください。
<http://www.combi.co.jp/safetyinfo/index.html>

保管のしかた

本体
長期使用しないときは、車から降ろし、直射日光が当たらず風通しの良い、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

取扱説明書

ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、本体ベス部後側の取扱説明書収納部に保管してください。

廃棄のしかた

●お住まいの各自治体の規程に従い分別、廃棄してください。
●衝突事故や製品を落とすなどの強烈な衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。事故により処分する場合は、本製品が再利用されないようにシートカバーなどをはして、廃棄してください。

中性洗剤
中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。本体および幼児ベルトをいためるおそれがあります。

警告